

「東京江田島ファン倶楽部」の会報「ETTO(えっと)」をお読みいただきありがとうございます。
「東京江田島ファン倶楽部」は皆様のおかげで10周年を迎えることができました。今後とも、えたじま仲間としてどうぞよろしくお願いたします。
2015年に創刊した会報名は、ETAJIMAとTOKYOをつなぐという想いを込めて、地名の最初の2文字を合わせて「ETTO(えっと)」。
「えっと」は「たくさん」という意味を持つ広島地方の方言でもあります。読者プレゼントのご応募も「えっと」お待ちしております!

ETTO

[えっと]

「えっと」は広島で「たくさん」という意味を持つ方言です

読者プレゼント!

選べる“味くらべセット”

A or B どちらをチョイス?

同封のアンケート用紙、またはQRコードからアンケートフォームにアクセスして、アンケートにお答えいただいた方の中から2023年の新商品「選べる“味くらべセット”」を抽選でプレゼント! A、Bのいずれかをお選びください。



金曜日はカレーの日!

A 江田島海自レトルトカレー [江田島市内の海上自衛隊各部隊の公認カレー]

旧海軍兵学校から受け継いだカレーレシピをベースに開発しました。

1. 豚ひき肉と豆の食感がクセになる、定番人気の**キーマカレー**(中辛) / 海上自衛隊 第1術科学校
2. 江田島産の牡蠣を使用した旨み引き立つ**オイスターカレー**(中辛) / 海上自衛隊 標的機整備隊
3. 食べ応えのあるゴロツとした豚肉入りの**ポークカレー**(中辛) / 海上自衛隊 呉弾薬整備補給所
4. 魚介の旨味をぎゅっと凝縮した**シーフードカレー**(中辛) / 海上自衛隊 幹部候補生学校



4種類のレトルトカレーを2023年に発売開始。香りの素晴らしさ、そして個性と奥深さを感じつつ、食べ比べてください。

詳しくは...

B 江田島ワークスクラフトビール [江田島市で製造された初のクラフトビール]

株式会社ヒラオカのクラフトビール醸造所の名称は「江田島ワークス」。島の新たな特産品となる2種を、相性の良いおつまみとともにじっくりと飲み比べる、至福の時間をお過ごしください。

1. IPA (インディアペールエール)

ホップの華やかな香りと強い苦みをお楽しみいただけます。ホップの苦みに負けないスパイスなカレーや、中華料理、ジューシーなお肉料理と相性が良いです。



2. GOLDEN ALE (ゴールデンエール)

エールビールが初めてという方におすすめ。穏やかな香りと苦味ですっきりとした味わいの中に麦芽の旨味を感じます。揚げ物とは特に相性ピッタリです。



詳しくは...



ETTOアンケート & 読者プレゼント応募用QRコード

ETTOアンケート & 読者プレゼント応募用のURL
<https://etajimafan.net/free/researchs-etto>

同封のアンケート用紙、またはQRコードやURLよりアクセスしてアンケートにご回答ください。AまたはBのどちらか好きなものをお選びいただき、当選者にはそちらをプレゼント!

10周年を迎えた「東京江田島ファン倶楽部」の新会員様募集中!

広島県江田島市を応援し、情報交換や交流を目的として2013年に設立したファンクラブです。

- 入会資格: 江田島市にゆかりのある方や、関心がある方ならどなたでもご入会いただけます。
- 会費: 無料です。■特典: 会報「ETTO(えっと)」最新号を、年1回自宅へ送付いたします。
- 総会&懇親会: 年1回開催。お1人様でも、ご家族、ご友人とご一緒でも、お気軽にご参加ください。

※東京近辺にお住まいの方に向けた情報発信が多ですが、どなたでもご入会を歓迎いたします!

◀「東京江田島ファン倶楽部」のご案内とご入会申し込みフォーム

詳しくは...

会員特典の会報 ETTO 全号のご紹介

動画もおすすめ♪「江田島ファンネット」

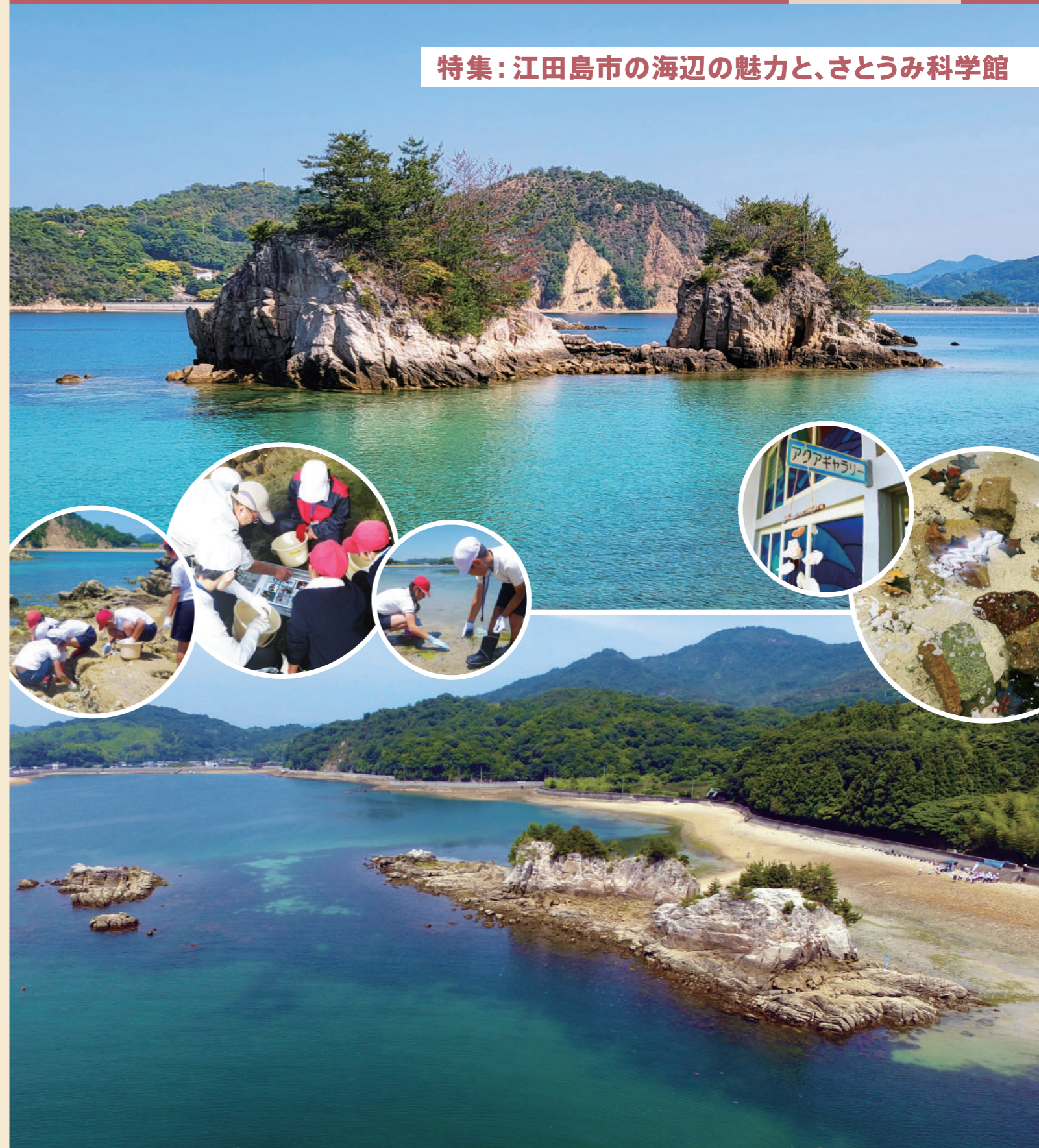
人気スポットや新店舗など旬のえたじまを提供するサイトです。「江田島ファンネット公式YouTubeチャンネル」では美しい風景を楽しめる「江田島市内探訪」や、インタビュー、見所や道順がわかるアクセス動画も! 旅行計画にもぜひお役立てください。



詳しくは...



公式 YouTube



特集: 江田島市の海辺の魅力と、さとうみ科学館



江田島里海学習 マリン・アドベンチャー

「ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさとを語れる大人になる」



岩の割れ目や潮だまりに生き物がたくさん隠れているんだって!



40cm超えのアメフラシを発見!



クイズ形式で楽しく学ぼう

さあ、探検だ! 宝探した!



おおがきちょうふかえ つるづき
大柿町深江の釣附海岸



ちやうすやま
(茶臼山)



江田島市の全ての小学5年生が体験する、特別な一日

海水の冷たさや温かさ、風や潮の香りを感じながら生き物を見つけ出すことは、子ども達にとって未知の場所での宝探し。江田島市ならではの特色ある教育として、さとうみ科学館や市の学校教育課、各小学校らが連携し、2011年から毎年実施しています。

石をひっくり返すとその裏は生き物のパラダイスだと感じる子、岩場にフナムシがわらわらと歩いてきてぞっとしたと言う子、大きなアメフラシを発見して、その重さや形、気持ちの良いふよふよとした触り心地で大興奮する子ども達。海の宝石とも呼ばれるウミウシを見てきれいだと感じたり、オニアサリを自力で見つければ誇らしく、自分だけのお気に入りとして大切に扱います。まだ知らない生き物を探し出して「名前は何?」「食べられるの?」「連れて帰りたい」と言うのは子どもらしい疑問と欲求なのだそう。

また、藻場に産み付けられた何かの卵を透かしてみると卵の中ですでに小さなイカの姿をしていることに驚き、採集したバケツの中でふ化したイカの赤ちゃんがすぐに泳ぎ出すのを見て、かけがえのない生命の尊さと、いきいきとした生命力に歓声をあげて喜びます。自然の中にある本物に直接触れる体験は五感に響き、長く記憶に残ります。知的好奇心や探究心が芽生え、郷土愛と豊かな心を育むことにもつながる価値のある取り組みは、翌年の5年生へと受け継がれていきます。

里海の魅力を味わい尽くすならぜひ江田島市へ!

四方を海に囲まれた江田島市は、瀬戸内の特徴が凝縮されたような多様な海を感じることができる島です。里海とは、人里近くにある、人々の生活に結びついた海や海岸のことをいい、同じ里海でも潮の満ち引き、昼と夜、季節によって様子が変化します。江田島市で最も豊かな生物相を誇る釣附海岸をはじめ、生き物観察に適した様々な磯・干潟・砂浜・藻場・漁港など、四季を問わず遊びに来てください。



さとうみ科学館へ遊びに行こう!



3階建ての旧深江小学校を活用し、里海を楽しく学ぶ施設として2002年にオープンした「さとうみ科学館」。江田島市の海辺で暮らす様々な生き物が飼育、展示されたアクアギャラリー、専門的な文献、子ども向けの本や図鑑が揃った図書室、実験室や講義室、運営を行う事務局などがあり、貴重な剥製や標本も、館内のあちらこちらに配置されています。



小さな水族館のようなアクアギャラリー



生き物にさわられるタッチングプール



生命を育む「海のゆりかご」と呼ばれる藻場(アマモ)



キッズルームも兼ねた図書室



実習や学術研究を行う実験室



研修やミーティングを行う講義室



「生きた化石」カブトガニ



約2億年前からほぼ形を変えずに生き続けているカブトガニ。江田島湾を生育場所としているため継続的に調査、研究を行なっています。2mmの卵からふ化した幼生は、脱皮を繰り返して、成体は全長50cm程になります。

1974年、江田島の定置網にかかったオサガメの剥製



江田島近海に生息するクジラの仲間、スナメリの骨格標本



江田島市の里海の魅力や、自然科学のおもしろさを一緒に楽しみませんか?

私たちは少人数のチームですが、江田島市の海辺の自然が持つ豊かな魅力を全国の方々にも知っていただけるよう、アイデアを出し合い形にしながら楽しくお伝えしております。わからないことがあれば何でも調べますので、ぜひ聞いてくださいね!

さとうみ科学館ではぜひクイズラリーに挑戦しながら見学することをおすすめします。大人でも難しい問題もありますが、里海の生き物の不思議さや巧みさを知ることができ、1階から3階まで見どころを逃しません。回答後には記念のオリジナルグッズがもらえます。2002年の開館以来、市内の小中学生を対象に「江田島市周辺にすむ海辺の生き物」の絵を募集し、毎年約900点もの応募の中から審査を行い、入賞作品を掲載したポスターサイズのカレンダーを制作しています。このコンクールの審査基準は絵の上手さではなく、生き物に興味を持ち、よく見て描いたかという点。

西原館長に、「どんなにシンプルでも、短時間でさっと描かれていたとしても、絵の生き物の名前は全部わかりますよ」と笑顔でさりりと言われ、日々研鑽を積む理学博士らしさと頼もしさに感銘を受けました。里海学習の成果か、日常的に観察眼が養われてき

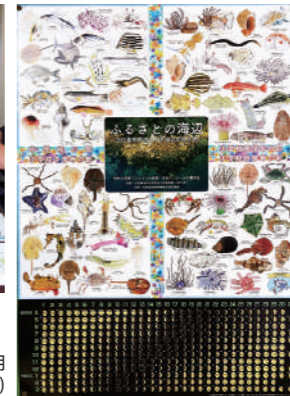
たのか、子ども達が捉えた生き物の特徴が必ず絵に描きこまれているため、そこを見れば種名を当てるのはさほど難しくないそうです。印刷されたカレンダーは学校や公共施設などの壁に飾られ、多くの方が江田島市の海に関心を持つ良い機会となり、入賞者は達成感と誇りを覚えます。さらに手間を惜みず応募者全員の絵をポストカードにして一人一人にプレゼントする徹底ぶり。さとうみ科学館の生き物に詳しいプロの方々に自分の絵を見てもらえたという嬉しさから、次年度もまたその次もと応募したくなる人気プロジェクトになっています。



1階の事務局でクイズラリーのシートがもらえます。



(上)20年以上継続しているコンクールの審査の様子。約80点の入賞作を掲載した4月始まりの特大大カレンダー(右)



西原 直久さん

にしはら なおひさ

さとうみ科学館 館長
理学博士

福岡県出身。小学生時代に両親の地元、広島に転入。2002年の開館当初からスタッフとして従事し、2004年より館長に就任。



「江田島里海学習マリン・アドベンチャー」の会場である釣附海岸と、標高わずか11mの広島県最低峰の茶臼山。干潮時には海の中から道が現れ、歩いて行き来できます。干満の差が大きいので、トンボロ現象が見られる貴重な景観です。

「ETTO読者の皆さんは、江田島市を応援して下さるありがたい存在です。さとうみ科学館は小さなお子さんから大人まで年齢を問わず大歓迎。なぜ?どうして?を科学する役割も担っていますから、何でもお聞きください。自然観察会も定期的開催しておりますので、一緒に探検に出かけましょう」
「潮が引くと陸続きになる釣附海岸の茶臼山や、長瀬海岸のトトウガ鼻、様々な海岸を散策してその違いや季節感を楽しむなど、ぜひ瀬戸内らしさを一度に満喫できる江田島市を巡りにいらしてください」と優しい西原館長と、いつも親しみを持って対応して下さるスタッフの方々より温かいメッセージをいただきました。

さとうみ科学館

江田島 さとうみ科学館 検索

江田島市教育委員会 所轄
大榎自然環境体験学習交流館
さとうみ科学館
【住所】 広島県江田島市大榎町深江1073番地1
【入館料】 無料
【開館日】 月曜～金曜、第2・第4の土曜
【開館時間】 8時30分～17時15分
入館は16時30分まで
【電話】 0823-57-2613
【FAX】 0823-40-3100
【MAIL】 satoumimail@yahoo.co.jp
【駐車場】 有り

※開館日については、念のためお問い合わせください。

友の会

自然に親しみ、科学を楽しみたい方、大歓迎!
「友の会」会員限定のプログラムもご用意しています。一緒に、研修会や調査活動を行ってみませんか。

【会費】 無料
【入会資格】 自然科学に興味のある方(年齢・性別・居住地などは問いません)
【申し込み方法】 ホームページの「友の会申し込み」項目より申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メール、ご郵送、またはFAXにてお送りください。後日、「さとうみ科学館友の会」の会員証を発行いたします。

「夜に輝くウミホタル観察会」の様子



どなたでも参加できる「自然観察会」を随時開催! ホームページの「イベント情報」をチェック!

新種 「エタジマホンヤドカリ」



2014年2月に行われた、さとうみ科学館主催の「第116回自然観察会」で採集され、新種と判明した「エタジマホンヤドカリ」。

「エタジマホンヤドカリ」の展示イベント



「ハクセンシオマネキ」



片方のハサミが白扇のように大きい、オスのハクセンシオマネキが「シオマネキちゃん」のモデル。

さとうみ科学館のキャラクター「シオマネキちゃん」



スマホサイズには対応していませんが拡大して最新情報をご確認くださいね!



さとうみ科学館公式ホームページ

江田島市の里海ならではの様々な生き物の写真や動画を楽しめます



さとうみ科学館公式インスタグラム

ハクセンシオマネキなど、愛らしいカニの可愛ダンスの動きをぜひ!



さとうみ科学館公式さとうみチャンネル

さとうみ科学館へのアクセスや、館内を詳しくご紹介しています



江田島ファンネット
江田島市内探訪その1～さとうみ科学館～

江田島市で非日常が味わえる、絶景ロケーションのグランピング施設!

グランピングとは、グラマラス(豪華な)とキャンプを組み合わせた造語で、
身軽に行けるホテル並みの快適さと、手ぶらでキャンプを楽しむための道具が揃った宿泊施設です。



サンシャイングランピング江田島 検索

旧沖美支所をリノベーションし、2022年12月にオープン!

丘陵地の屋上から一望できる瀬戸内海と、ここにしかない美しい夕日を眺めつつ、贅沢食材を食べ尽くそう!

水平線が見渡せる屋上からの眺望と、テラスで焼き上げるBBQは開放感抜群です。疲れを癒すテントサウナ付きの広々とした貸切風呂もご用意。近くの方までお迎えに上がりますので、遠方からでもお気軽にお越しください。



海を眺めながら贅沢BBQ。 焚き火での焼きマッシュマロや天体観測、朝はコーヒー豆のミル挽きを無料で体験できます。



緑日気分の、わたあめやポップコーン作りも無料です!



代表取締役 李宇さん

サンシャイングランピング江田島

【住所】江田島市沖美町畑字下野川358-1
【お問い合わせ】090-9573-4795
【Mail】gpetajima@gmail.com
【IN/OUT】15:00/10:00
【1名様料金】●贅沢グランピングBBQ満喫プラン(朝食付)23,500円~(2名様1棟利用時)●素泊まりプラン(食材持込)14,000円~(2名様1棟利用時)●日帰りプラン:特製BBQセット付(昼食)6,500円~(BBQスペースご利用時)
【客室、定員】直径5mのドーム型テント(2棟)定員:2~3名様。直径7mのドーム型テント(2棟)定員:2~6名様
【駐車場】有り。中町港、三高港へ送迎有り
【設備】エアコン、Wi-Fi、冷蔵庫、パジャマ、タオル、ドライヤー、アメニティ、他

Web予約にてお待ちしております



グランピング施設の充実はもちろん、徐々に育っていく楽しい複合施設にしたいと語る李代表。収穫体験ができる菜園作り、ドッグランの整備、カラオケ、ビリヤード、麻雀などの娯楽室、筋トレなどのトレーニング室、テキサスバーベキューのレストラン開業と、お客様を喜ばせるためのアイデアは尽きません。



ロゴデザインをはじめ、エントランス、受付、壁面、階段など数々の内装や仕上げを自ら行い、オリジナリティを追求されています。



ビュッカグランピング 江田島 検索

2023年3月オープン!

江田島市の玄関口、早瀬大橋と、目の前を行き交う船を眺めながら、釣りや焚き火を楽しむアイランドリゾート!

全室に明るく清潔なバスルームと食事スペースを完備し、大切な方と心置きなく宿泊できるラグジュアリーなオーシャンフロントグランピング。波の音を聞きながら、各棟備え付けの焚き火台やBBQスペースで、格別なキャンプを体験してください。



2023年で早瀬大橋開通50周年! 対岸をのぞむBBQスペース。 海と潮風と焚き火がある夜。 大人気のパレルサウナ。



代表取締役(写真左側) 山下 真由美さん

施設長(写真右側) 川井 美優さん

BYUCCA(ビュッカ)グランピング

【住所】江田島市大柿町大君2389-2
【お問い合わせ】0823-36-3574
【IN/OUT】15:00/10:00
【1名様料金】●広島食材を味わうグルメグランピングBBQ(朝食付)23,200円~(4名様1棟利用時)●素泊まりプラン(食材持込)14,000円~(4名様1棟利用時)●日帰りの方も宿泊の方もご利用可能なワークカフェ「Sugos Cafe(スゴスカフェ)」を併設。営業時間:10:00~17:00(火曜定休)
【客室、定員】直径7mのドーム型テント(4棟)定員:2~6名様。直径10mのドーム型テント(1棟)定員:4~10名様
【駐車場】有り
【設備】エアコン、Wi-Fi、冷蔵庫、パジャマ、タオル、ドライヤー、自社製アメニティ、他

Web予約はこちらからどうぞ



客室6棟にはヘミングウェイなど海に関連した名前と特長があり、ニーズに合わせて選べます。セミダブルベッドが8つ並んでも広々と感じる超大型のアンネットは、ご家族3世代や、ご親戚、ご友人との集まりに、専用ヤグジー付きの客室はカップルや女子会に、パレルサウナ付きはサウナーに大人気! 企業の方々やお仲間と、併設のワークカフェでお仕事やお打ち合わせをした後は、お好みの客室でゆっくり滞在するワーケーションもおすすめします。

ETAJIMA TOPICS

日本全国150を超える島が一堂に会する「アイランダー2023」

アイランダー

検索

入場無料

江田島市は、年に一度の島々の祭典「アイランダー」に今年も参加! 出展ブースでは島の魅力をお伝えし、移住のご相談をはじめ、ご旅行のための観光地や宿泊施設、店舗の最新情報をご提供。江田島市の様々な特産品販売も大変賑わいます。ぜひお越しください。



全国の島々が集まる祭典

アイランダー

主催:国土交通省、公益財団法人日本離島センター

2023年 11月18日(土) 10:00 ~ 18:00

11月19日(日) 10:00 ~ 17:00



開催場所: 池袋サンシャインシティ 文化会館ビル2F 展示ホールD (東京都豊島区東池袋3-1-4)

江田島市が約30年ぶりに建造した汽船「瀬戸ブルー」

新造船「瀬戸ブルー」は、広島港と江田島市能美町の中町港・高田港への運航を2023年5月に開始。2階のデッキでは穏やかな瀬戸内海の景色を存分に楽しめます。船内はバリアフリーで、車いす専用の広いトイレを設けるなどお客様に配慮した設計です。陸路だけでなく航路での来島もぜひご検討ください。(最大搭載人員150名、全長28m、91トンの双胴船で最高速度は26ノット)



「江田島Oyster Factory」開業

2023年7月、オーシャンポイント株式会社(広島県福山市)が、江田島町の秋月小学校跡地に牡蠣加工工場をオープン!徹底した衛生管理の実施による安心安全な製品を世界も販路に入れて供給し、年間冷凍カキ2000トン、カキフライ1200トンという国内トップクラスの生産量の実現を目指しています。工場内見学の通路の設置やオイスターカフェの併設で、新たな賑わいを創出します。



「東京江田島ファン倶楽部」総会の会場変更のお知らせ

来年1月21日の「東京江田島ファン倶楽部」の総会は、ご参加人数の増加傾向に伴い、会場が下記へ変更になります。12月初旬には会員様へご案内状をお送りして改めて詳細をお知らせいたします。年に一度、本誌ETTO読者が集まり、お食事や会話を楽しむ懇親会です。新会場へお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

開催日時: 2024年 1月21日(日) 11:00 ~ 13:00

開催場所: 主婦会館プラザエフ

住所: 東京都千代田区六番町15番地(四ツ谷駅から徒歩1分)

「東京江田島ファン倶楽部」設立10周年に!

「東京江田島ファン倶楽部」は、2013年3月に、主に首都圏近辺にお住いの江田島市に御縁のある方が集まる組織として発足しました。コロナ禍という予期せぬ出来事があったものの、これまで、会員相互の情報交換会の開催、会報の発行、イベント出席等の行事を重ねて、会員数が徐々に増え、賑やかで心温まる会として育ってきたと思います。これからもこの会が、会員の皆さんと郷土を繋ぐ場としてあり続けられれば幸いです。引き続きよろしくお祈りします! 初代ETTO編集長:畑河内真

東京江田島ファン倶楽部 会報「ETTO(えっと)」編集部より

【編集後記】

今年度より編集長となった船野です。よろしくお祈りします。ETTO9号は、江田島市が「島」であり、魅力でもある「里海」を「さとうみ科学館」の取材を通じて情報発信します。改めて島の自然を感じていただき、来島された際には宿泊(グランピング)・船・食(牡蠣)で満喫いただけたらと思います。お待ちしております。また、右の読者プレゼント情報と、裏表紙の詳しい商品紹介をご確認の上、ぜひご応募ください。(ETTO編集長:船野)

私事ながら、市企画部長を拝命したことにより、ETTO編集長を後任に託すこととなりました。会報ETTOは「会員さんへの特典がほしい」「郷土の様子をお届けしたい」という思いから始めたもので、当初、僕は「壁新聞」程度のものを思い描いていました。それが、若手会員の多大な協力のもと、立派な冊子を毎年作る事ができます。僕は、ファン倶楽部の事務局の第一線からは引く形にはなりますが、裏方として、引き続き関わってまいります。ちなみに次号

はETTO10号の記念号になりますね。何をするか、アイデアがあれば教えていただければと思います。今までありがとうございました!引き続きよろしくお祈りします!(初代ETTO編集長:畑河内)

今号の取材で何度かさとうみ科学館にお伺いしました。小学校の旧校舎というノスタルジックな懐かしい雰囲気、中々見られない生き物に会えるワクワク感。正直、大人でも心が躍る空間です。(魅力がありすぎてページ内に収まりきらなかったため、ぜひ現地で皆様なりの魅力を見つけてください)。今年度は、アイランダーや、コロナ禍でできなかった総会・懇親会を4年ぶりに開催できそうです。ぜひ、会場でお会いしましょう!(ETTO編集長:吉田)

9号は、江田島市の四季の海を朝から晩まで楽しむ方々にお話をうかがいました。キャンプ初心者へののんびり旅行も、賑やかなお集まりにも、海辺のグランピング施設はおすすめて。そして希少なカブトガニに会えるさとうみ科学館へ、約2億年前からほぼ変わらず姿で生き続けている「生きた化石」をこの目で確かめたら、周囲に自慢したくなりますよー!(ETTO編集長:正藤)

味比べセットのAまたはBを、読者プレゼント!!

A 江田島海自レトルトカレー 同封のアンケート用紙、またはQRコードやURLよりアクセスしていただき、アンケートにお答えくださった方の中から抽選でプレゼント!裏表紙の詳しい紹介もぜひご覧ください。たくさんのご応募をお待ちしております!

B 江田島ワークスクラフトビール 4種を味比べ!



ETTOアンケート & 読者プレゼント専用QRコードとURL

https://etajimafan.net/free/researchs-etto

本誌「ETTO(えっと)」へのご要望やバックナンバーの入手、「東京江田島ファン倶楽部」に関するご質問など、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

江田島市役所 企画振興課「東京江田島ファン倶楽部」事務局 〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
Tel: 0823-43-1630 Fax: 0823-57-4433 Mail: kikaku@city.etajima.lg.jp